ドクター Dr.が語る病気 あれこれ

30分、胸の痛みを感じたら病院へ

生活習慣病のコントロールと禁煙が重要

健康クリニック
医局三宅弘明

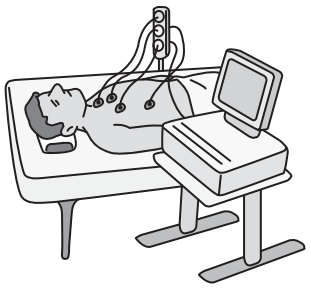
③心筋梗塞

循環器疾患は、近年わが国では死因の上位を占めています。循環器疾患と言ってもたくさんありますが、今回はその中でも突然死や心不全、不整脈の原因となる、急性心筋梗塞についてお話ししようと思います。

心筋梗塞は、心筋に栄養を届ける血管である冠状動脈が詰まることで、血液の流れが完全に遮断されることによって不整脈や心不全などの発作が生じ、生命を脅かします。発作を起こした人の約二十%が死亡しています。症状として、二十～三十分以上の胸痛や上腹部痛、顎の痛み、左肩痛などがあります。しかし、まれに痛みがない無痛性心筋梗塞もあり、健康診断などで見つかる場合もあります。

治療としては、なるべく早期に、閉塞している冠状動脈をカテーテル治療により再開通させることが重要です。発作が起きて六時間以内であれば、治療により、壊死した心筋の範囲を狭くすることが可能とされています。従って上記のような症状がある場合、早めに医療機関を受診することが救命には極めて重要です。胸痛など症状のある場合は、すぐに診断されますが、痛みのない場合の多くは受診しないので、先ほど述べたように健康診断で心電図異常を指摘され、心エコーなどの精密検査で見つかるか、あるいは心筋梗塞発作後に出現する心不全症状（息切れや足の腫れ）で見つかることがあります。無痛性心筋梗塞を起こしやすいのは糖尿病患者や高齢者であるため、糖尿病患者は特に心臓の検査をまめに行うことが重要です。

最近では、この病気は、冠状動脈が細くなる狭心症からじわじわ進行し閉塞するものより、突然冠状動脈が詰まり閉塞するもののほうが多くて予知が難しいと言われています。つまり、何の前兆もなく、ある日突然胸が痛くなり、心筋梗塞と診断される人もいるのです。そのため、普段から、心筋梗塞のリスクファクターと言われている高血圧、高脂血症、糖尿病の生活習慣病のコントロールや禁煙が重要となりますので、皆さん、心がけてください。



身近にある 環保協の技術
24 ダイオキシン類の分析

分析室の環境管理と汚染防止

外部からの塵埃を徹底除去

人類史上最強の猛毒物質と言われているダイオキシン類は、塩素を含む物質が不完全燃焼したときにも発生する、私たちの周辺に広く存在している物質です。最も有名な被害は、1960年代からのベトナム戦争で行われた「枯葉作戦」によるもので、散布された除草剤にダイオキシンが含まれており、戦争が終わった後も奇形児が多数生まれました。

当協会は平成９年からダイオキシン類の分析を開始し、平成11年には「ダイオキシン類対策特別措置法」が施行されました。

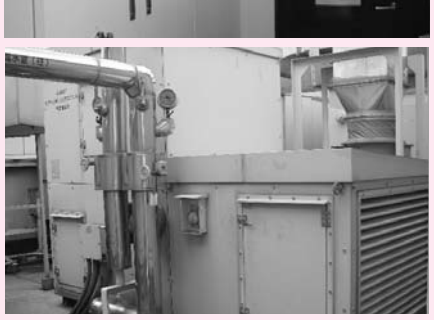
ダイオキシン類の分析は、１グラムの１兆分の１レベルの濃度を測定する極微量分析のため、精度管理が重要です。このため、分析室の環境にも厳密な管理が要求されます。そこで、外部からの塵埃を除去する前室や高性能フィルターを用いた給気システムを整備しています。また、試料の前処理も、試料の濃度に応じて低濃度・高濃度に区分し、機密性を確保して汚染物質の混入を防いでいます。

一方、分析室ではダイオキシン類や有機溶剤等の有害物質を扱うので、分析室の気圧を外部よりも低くする設備や排水処理装置を設置し、有害化学物質の漏洩を防止しています。

以上のように厳しい管理のもと、信頼性の高い分析値の確保に努めています。

「身近にある環保協の技術」のシリーズは今回で最終回となりますが、今後も顧客ニーズに応えて、多様な科学技術の提供に努めてまいります。（このシリーズ終わり）

（微量試験室　石井　秀子）



室内管理装置及び高濃度前処理室の入口（上）、給気システムの室外機（下）

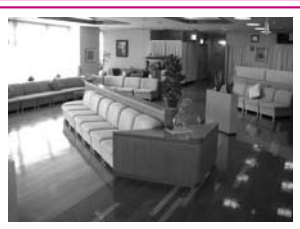
人間ドックオプション検査　元気で長生きするための新しいドック（お申し込みはお早めに！）

アンチエイジングドック
フリーラジカル（活性酸素）をはじめ、血管年齢、ホルモン年齢、骨年齢、体力年齢、肺年齢、認知症の有無、腎能力を総合的に把握し、いつまでも若さを保つ、老化予防の知恵をアドバイス。
料金：５２,５００円

動脈硬化ドック
動脈硬化に焦点を当てた働き盛りの方へのオプション。
感化ストレスのマーカー、動脈硬化のマーカー、ＭＣ－ファン、頚動脈エコー検査、脈波検査を実施。
料金：２５,０００円

更年期ドック
ホルモン検査による更年期の判定、および骨粗しょう症検査を行います。
性ホルモン（ＦＳＨ、エストラジオール）超音波骨密度検査。
※対象：女性のみ
料金：７,５００円

＊その他、会員制ＰＥＴドック、政管・健保ドック、特定健診を実施できます。詳細はお気軽にお問い合わせください。



財団法人広島県環境保健協会
健康クリニック
〒730-8631　広島市中区広瀬北町9-1
TEL 082-232-4857　FAX 082-293-2214